

駅前広場における景観の多様性とその評価に関する研究
サブタイトル

正会員〇構造一郎同環境二郎同計画三郎

2.構造—2.振動—c.地盤震動

多様性, 好ましさ, 単一視点景観, 4 視点景観, 駅前広場, レポートリー

2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3

あいうえおかきくけこさしすせそたちつてとなにぬ

1. はじめに

論文作成にあたり「版下原稿執筆の手引き」を参照して、「論文集執筆要領」の各条項に従って作成願います。見本として入力されている文字の間に文字を入力して、入力後に不要文字を削除すると組体裁がそのまま残ります。先に削除するとテンプレートがなくなることがあります。

本文の書体「和文：明朝、章節の表題はゴシック／英文：、章節の表題は」、文字の大きさ、段組み、1行字、段間字mm，行間 行，1頁文字行段＝字詰、余白 上 下 左右。

2. タイトル・著者名・英文要旨・キーワードについて

本文が和文の場合は和文タイトルを先に、その下行に英文タイトルを記載してください。本文が英文の場合は英文タイトルを先に、その下行に和文タイトルを記載してください。著者名も同様です。

- 先のタイトル 明朝 英数は 英文の場合はすべて大文字／サブタイトル 明朝 英数は中央揃え。英文の場合は最初の語のみキャピタルラージとしています。
- 下行のタイトル 明朝 英数は 英文の場合はすべて大文字／サブタイトル 明朝 英数は 中央揃え。英文の場合は最初の語のみキャピタルラージとしています。
- 和文著者名 明朝 文字均等割付字，氏名が字以下は名字と名前の間に全角スペースを入れて均等割付字，字以上は名字と名前の間に半角スペースを入れてください。中央揃え，＊合い印は全角＊を上付きにしてください。
- 英文著者名（
- 英文要旨 行間行相当 ，左右インデント各字。

○ **Keywords:** の見出しは *Times New Roman Italic Bold*としてください。

○ 英文キーワードは 行間行相当 左右インデント 各字 中央揃え。

○ 和文キーワードは 明朝 行間行相当 左右インデント 各字 中央揃え。

3. 質疑討論(回答)の書き方について

「版下原稿執筆の手引き」（組見本B）を参照してください。質疑討論では、対象とする論文の著者名・論文名・号数・掲載年月日を先のタイトル，下行のタイトルともにカッコ付きサブタイトルとして記載してください。回答では、英文サブタイトルのみに記載してください。

4. 見出し

見出しは ゴシック 英文は

5. 第1頁の脚注について

脚注は組体裁の都合上の「脚注」機能を使わずに表を使用して、罫なしで作成しています。和文文字の大きさは明朝 行間固定値 英文文字の大きさは 行間固定値 表の「列」幅本文が和文の場合は、表の「列」幅は和文左側mm英文右側mmとしています。本文が英文の場合は、左右入れ替えます。英文左側mm)，和文右側mmとしています。

6. 表について

表と本文の間は1行空け中央揃えにしてください。表題は、表の上に罫なしのセルを作りその中に入れると、表と表題がバラバラになりません。表番号および表題はゴシック 英文はで英語表記を推奨する。

Table 1The target station square

[illegible]

9. カッコ付き

箇条書き番号はカッコと数字を半角にして、カッコ・数字ともに書体を明朝にするときれいに揃います。 例： 1 右側の片カッコの1は全角^{注注}

10. 英文要約または和文要約について

英文要約（語以内）は本文の書体で論文の末尾に改頁し付ける。和文要約（字以内）は本文の書体で論文の末尾に付ける。

参考文献

参考文献表題は7 ゴシック英文は 上1行アキ

参考文献の文字の大きさは7 明朝英文は 行間 複数行は
1 字下げてください。番号は片カッコ付きで数字は半角にして
ください。

注

注 注表題は7 ゴシック英文は 上1行アキ

注 注の文字の大きさは7 明朝（英文は）行間 複数行は1
字下げてください。番号は片カッコ付きで数字は半角にしてく
ださい。

7. 図について

本文と図の間は 1 行空け中央揃えにしてください。図番および図題はゴシック英文はで英語表記を推奨する。

Fig. 1Photography point

8. 写真について

写真と本文の間は1行空け中央揃えにしてください。写番および写題はゴシック英文では英語表記を推奨する。

Fig. 2An example of the photograph B